

全国ホルスタイン改良協議会 第35回 通常総会

報告事項

平成 25 年度事業報告並びに収支決算報告について

協議事項

平成 26 年度事業計画案並びに収支予算案について
会員の脱退並びに加入について

全国ホルスタイン改良協議会(木田有会長)は 2月20日、日ホ協会議室において第35回通常総会を開き、前年度事業報告並びに収支決算報告、平成26年度事業計画案並びに収支予算案、会員の脱退加入について協議し、全て原案どおり可決承認された。

事業報告では、北海道で初めての認定ジャジマン研修会を「空知スプリングショウ」に合わせ開催したところ、地元北海道から南は鹿児島までのジャジマン15名が参加し、熱心な研修が行われたことや、ジャジング・スクールについても初めて鳥取県で開催し、一般参加者・ジャジマン候補者・認定ジャジマン・農業高校1校を含め、19道府県の受講生や関係者総勢93名が参加したこと、ジャジマン候補者のうち特に優秀な成績を収めた7名を平成25年度の認定ジャジマンとして認定したことが報告された。

本年度事業計画では、ジャジング・スクールを10月下旬に栃木県で開催すること、セミナー・酪農講演会については、時々刻々と変わる世界情勢、或いは国内の情勢について研修会を開催し、情報発信を行っていくことが報告された。

また、会員の脱退並びに加入では、新たに家畜人工授精体協議会(JAAB)が賛助会員として加入することが可決承認された。

新たに7名を認定

全国ホルスタイン改良協議会の認定ジャジマンは平成25年度の認定7名を加え、88名となった。

全国のショウリングで活躍の場が広げられるよう、共進会・ブラックアンドホワイトショウ主催者におかれましては、認定ジャジマンをご指名下さるようご案内申し上げます。

□□□ 平成25年度認定ジャジマン □□□

(岩手県)

落安 勝 氏

(群馬県)

遠坂 和仁 氏

(群馬県)

川島 強志 氏

(群馬県)

萩原 一禎 氏

(三重県)

瓜生 典寛 氏

(岡山県)

長恒 泰裕 氏

(熊本県)

竹内 太輔 氏

